

SALC通信



2009 JUL

S e l f - A c c e s s L e a r n i n g C e n t e r

この夏休みが 勝負の分かれ目!

10月のTOEFL-ITPまであと3ヶ月。
あなたは、この夏季休暇をどう過ごしますか?
留学のチャンスを掴むために、
この夏季休暇にかけてみませんか?

秋から交換留学が可能な大学は、北米、中南米、ヨーロッパ、アジアなど、世界中に80校ほどあり、春派遣(アジア、オセアニア、ヨーロッパの一部)に比べると募集大学数が大幅に増えます。交換留学を希望する皆さんにとって、留学先の選択肢が増える秋派遣は、まさに絶好のチャンスです!

交換留学に出願するには、より高いGPAとTOEFLのスコアを持っておくことが重要です。この秋に出願する場合、まだ応募条件を満たすスコアが取れていない人にとっては、10月14日(水)のTOEFL-ITPが最後のチャンスです。目標達成に向けて、しっかりと計画を立て、悔いのない夏休みにしてくださいね。

2010 年秋派遣交換留学募集日程

- ◆海外学習フェア 2009年10月上旬～
- ◆募集ガイダンス 10月7日(水)
- ◆申請期間 10月8日(木)～10月29日(木)16:30まで
- ◆面接 11月9日(月)～11月13日(金)
- ◆派遣内定者発表 12月2日(水)



※ISEP 留学も同時に募集する予定です。ISEP 留学の詳細は、海外学習案内「Spread Your Wings」21 ページを参照してください。
「Spread Your Wings」はアカデミック・オフィスで配布しています。

あなたの英語力アップにあった学習方法を教えてください。

SALCにある教材を使った。グラマーは620点突破のレベルのもの。苦手なところと大事だと思ったところは、2、3回繰り返し解いた。リスニングは、SALCにあった教材のCDを1.7倍速くらいで聞くようにしていた。

国際生と英語で会話したり、ipodにポッドキャストをダウンロードし、CNNやセサミストリートなどを空いた時間に聞いたり、見たりしていた。TOEFLの文法力を上げるために、TOEFL専用の問題集を制限時間内に解いて、間違った問題をだけを集めたmyノートを作った。間違った問題は解説を読み、理解したことを自分の言葉でノートに書き込んだ。ただ書くだけでなく、繰り返しそのノートを見直した。

- 1.スピードマスター
文法、リーディング、リスニング全ての分野において語彙は必要不可欠であるので徹底的に語彙・イディオムを覚えた。
- 2.文法
最初は、文法の基礎を固めるべく、文法書を使って分野ごとにそれぞれの働きを確認し覚えていった。次に、使ったものがないといえるほどの問題集の量をこなした。量をこなすうちに自分の苦手な分野がわかってくるのでそこを主に埋めていった。
- 3.リスニング
スピードマスターでまずは語彙とイディオムを覚えた。問題集を解き、知らなかった語彙やイディオムを発音し、覚えていった。重要なイディオムだけでなく問題集に出てくる英文すべてを覚えるように心がけた。
- 4.リーディング
アメリカのジュニア科学事典
アメリカの中学教科書で英語を学ぶ
アメリカの中学教科書で英語を学ぶ
を読み、またWIKIPEDIAなどで自分の苦手な分野を日本語→英語で理解しその分野に対する苦手意識を取り除くよう心がけた。問題集を解く中で間違えた部分はなぜ間違えたのか、原点に戻り間違えた理由を探り次は同じ間違えをしないようにした。

- ・高め合える仲間と共に、毎日図書館で勉強すること。
- ・気に入った参考書を、繰り返し行うこと。
- ・アドバイザーの人に現状を報告しながら、一緒になって学習プランを立てていくこと。
- ・勉強と遊びの切り替えをきちんとすること。

その他の【お勧め英語学習用ウェブサイト・教材】

CNNのウェブサイト (<http://edition.cnn.com>)
 Eillo (<http://www.ello.org>)
 NHK world English (<http://www.nhk.or.jp/daily/english>)
 English Zone(雑誌)
 ESL Podcast (<http://www.eslpod.com>)
 TOEFL 英単語スピードマスター
 TOEFL Test ITP文法問題対策 満点マニュアル
 TOEFLテストITP 文法 完全攻略
 TOEFL ITP 文法基礎講座(現はじめてのTOEFL ITP文法)
 TOEFLテストITP リーディング完全攻略
 TOEFL TEST対策 iBTリーディング
 TOEFLテストITP リスニング 完全攻略
 TOEFL パーフェクトリスニング
 TOEFLテストITP 完全攻略 直前模試
 TOEFL ITP アルクシリーズ

交換

に

ま

留学実現への道

英語の勉強やTOEFL受験準備を続けていく中で、どんなときに心がくじけましたか。

一向に自分の英語力の伸びが感じられないとき

どんなに頑張ってもTOEFLの点数が伸びなかったとき…人生で一番泣きました。

勉強時間とは裏腹に、思うように点数が伸びなかった時

周りの友人がサークルや遊びを楽しみながら毎日を過ごしている中で、自分だけが黙々と勉強を続けていくなかった時

1回生での秋の交換留学申請に落ちてしまったとき、あと一年間勉強を続ける決心をつけるまでの期間

中園 千春 (APM 2 回生)

APUに入学当初、留学のことはほとんど考えていませんでした。しかし学校生活を送るうちにその考えが徐々に変わっていき、同じ授業を取っている留学生と英語で会話したり、英語クラスで自分の考えを英語で表現したりしようと思ってもスピーキングやリスニングなど英語に関する力が乏しかったためになかなか伝えることができずとても悔しい思いをしていたからです。そういうわけで英語だけの環境に身を置き、英語や興味のある経済学を学ぶためにアメリカ、カナダへ留学したいと思い始めました。

まず普通に国際生と英語で会話したいと思い、そのことを英語担当の先生に尋ねると、「会話が上達する一番の近道は英語で話すことだ。」というアドバイスを頂き、SALCのスピーキング練習に毎週通うことにしました。初めはなかなかTAの英語が聞き取りにくく、話すことが難しかったのですが徐々に聞き取れるようになり、リスニングとスピーキングの力がついたことを実感しました。

また、交換留学にはTOEFLのスコアが重要なので少しでもスコアを伸ばすためにSALCで行われる「TOEFL500点突破集中講座」に応募することにしました。講座では集中的に問題を解き、その都度沖本先生の解説で理解を深めるものでしたが、その講座で鍛えた集中力とSALCのスピーキング練習の効果で、結果的に50点以上のスコアアップができました。

しかし、それでも交換留学の秋派遣の追加募集に応募できるTOEFLスコアではなく、悔しい思いでいっぱいでした。私はまだまだ努力が足りないと思って沖本先生のアドバイスを元にいろんなことにチャレンジしました。例えば、ナチュラルスピードの英語に慣れるためにiPodのpodcastのCNNニュースやセサミストリートなどを暇なときに繰り返し聞いたり、少しでも英語に触れる時間を増やすために積極的に英語開講の授業を受けたりしました。そしてあきらめずに努力した結果、APUで交換留学として認められているISEP(アメリカの交換留学機関)に応募できるスコアを取ることができ、派遣内定も決定しました。

この経験で私は大切な教訓を得ることができました。それは「考えを行動に移す」ことの大切さです。努力する以前の私は、何をすれば良

いかわかってはいたものの、いつでもできるから後回しにしておこうと何も行動を起こしていませんでした。しかしこれではダメだと心機一転し、積極的に様々なことにチャレンジし始めた結果、留学するという夢を叶えることができました。

しかし内定が決定したといっても英語に関してはまだまだなのでこれからもSALC通いはもちろん、英語を楽しみながら勉強していこうと思います。SALCはTOEFLやTOEICなどの参考書も充実しているので、スコアアップしたい方、英会話力をつけたい方、留学したいと考えている方はぜひ一度SALCへ行ってみてください。

石川 大雄 (APM 3 回生)

こんにちは。私はAPM3回生の石川大雄と申します。私は晴れて2009年秋セメスターよりアメリカへISEP枠で交換留学に行くこととなりました。私が交換留学のチケットを手に入れるのは、そう容易ではありませんでした。

私が、留学を本気で意識し始めたのが2回生の春ごろでした。アカデミックアウトリーチオフィス(現アカデミックオフィス)で留学の魅力をたくさん教えてもらってからです。そこで私はSALCを紹介してもらい、沖本先生に出会いました。

SALCは勉強環境が整っているだけでなく、さまざまな分野の本や参考書や映画など、英語の勉強意欲を引き立てるような設備がそろっています。設備がそろっているだけではありません。やさしく、いつも丁寧に教えてくれる沖本先生やTAさん達。SALCは英語を勉強している人にとってまさに最高の環境といえるでしょう。

私は焦っていました。なぜなら2009年秋セメスターの交換留学派遣の選考が10月に迫っていたからです。

私は、SALCを空き時間に活用するほか、夏休みにはTOEFL500点突破講座というプログラムを取りました。沖本先生による授業は面白く、分かりやすく、大変意味のあるプログラムでした。また、受講生もみんな交換留学に行きたい熱い学生だったので大変モチベーションの上がるプログラムでした。プログラム内では、文法セクションを重点的に勉強しました。文法セクションは、一番苦手なセクションであり、かつ得点点上

がりやすいセクションなので10月まで1か月しかない私はそこにかけました。

プログラムが終わった後も、SALCに通い、SALC後は図書館に通う日々がTOEFL受験の日まで続きました。10月のTOEFLは第一志望校まで3点足りず、夢の交換留学に応募することができませんでした。私は、ひどく落ち込み、挫折を経験しました。人生で一番勉強をしたと自負できるくらい勉強をした私は大きなショックを受けました。そんな私を沖本先生やSALCメンバーは暖かく励ましてくれました。

私は夢をあきらめず、ISEPでの交換留学に希望をかけ勉強を再開しました。私は、勉強方法を大きく変更しました。TOEFL・ITPの勉強だけでなくTOEFL・iBT受験のため、SALCのTAたちとSpeaking、Writingの勉強。得意分野を強化するため、リスニング、リーディングの勉強を強化しました。結果、1月のTOEFLではISEPのスコアを満たすことができました。そして、ついにISEP枠での交換留学行きのチケットを手に入れたのです。

私の交換留学までの道をSALCはずっと支えてくれました。SALCなしに私の交換留学合格はなかったでしょう。皆さんもぜひSALCを活用して夢に向かって頑張ってください。挫折すること多いかもしれませんが、くじけずSALCと一緒に頑張ってください。

松尾 謙一郎 (APM 2 回生)

僕がSALCの存在を知ったのは、英語の授業中に先生に教えてもらったことがきっかけでした。ある日、授業がない時間帯で暇だったので、とりあえずどんな所なのか見てみようかと友達が行ったのが最初でした。SALCの第一印象は、静かで落ち着く雰囲気があるというものでした。

僕には、在学中に交換留学に行くという目標がありましたが、そのためにはTOEFLで基準点である550点をクリアしなければなりません。しかし、秋セメスターが始まって基準点をクリアすることができず、焦り始めました。一応、留学の学内一次審査には通りましたが、基準点をクリアしなければ留学は取り消しになると厳しく忠告されたので、11月ごろから授業のない時間などの空いた時間にほぼ毎日SALCを利用しました。

学 内定者

間 き

た



英語の勉強をやめてしまいたいと思ったときや、心がくじけそうになったときに、どうやって壁を乗り越えましたか。

APUの在学期間中に絶対に韓国の大学で交換留学をしたいという目標があったこと、お互いに励ましあえる仲間やアドバイスをしてくれる方々がいたこと、英語を上げるための効率の良い授業を受講していたことが自分の支えになりました。

一緒に留学を目指している子と話をした。友達が勉強している背中を見て自分も頑張ろうと思えた。SRCの佐間野さん、近藤先生や沖本さんに話を聞いてもらったりアドバイスを頂いたら気持ちが楽になり、もう一度やってみようかなという気になった。

自分が、将来英語の教師というツールを通して高校生や学生に英語の面白さや英語、また語学を学ぶことによってどのようなことが出来るのかを伝えたいという気持ちが強かったし、今も強く思っているので、それを考えるとくじけそうな時も乗り越えることができました。

周りの人の言葉、そして自分はどうしても海外で勉強したいという気持ちが、くじけず頑張る原動力になりました。

留学を目指し頑張っている学生へ熱いメッセージを。

勉強してもスコアがなかなか上がらない時や、英語が上達している実感がない時でも焦らずに毎日できることをしっかりとすればきっと実を結ぶと思います。

留学に行きたいという強い意志を持ち、自分の工夫と努力次第で必ず留学にはいけるはずです。あと絶対あきらめないでください。

留学に行けるか行けないか。それを決めるのは皆さんの努力と忍耐力にかかっていると思います。毎日の勉強は辛いとは思いますが、私はそこで大切な仲間と絶対に叶えたい夢を見つけることができました。大学での4年間は人を幾重にも成長させます。交換留学はそのための最高のきっかけを提供してくれるものです。お互い、自分の目指す場所へむかって日々前進しましょう。

努力を続ければかならず思いはかないます。無理だと思えば無理です。しかし自分の思いを隠さずに人に話したり確認したりして自分を奮い立たせることがとても大事です。私も誰もが不可能といわれるレベルから這い上がってきました。それは大ぼろふきともいえるほどの夢を口にして、自分を奮い立たせてきたからです。もし、今あなたに壁が立ちはだかっているのであれば、それはみんなが超えてきた壁です。恐れる必要ありません。あなたならできます。後ひとつ忘れてほしくないのはあなた一人でがんばっているのではないということです。これはたくさんの方が気づいていません。私の座右の銘は「一将功なりて万骨枯る」という言葉ですが、一人の成功の裏には多くの犠牲があるということです。今のあなたの努力はいろんなところでいろんな人が応援して、支えてくれています。その思いをしっかりかみ締めてがんばってください。あなたなら必ずできます!!!!

本当に留学したいなら誰でも絶対いける! TOEFL550点は高い所にあり手が届かないところであると私自身思っていたし、もしかしたら思っている人がいるかもしれない。しかし、実際にそこまでいって見て思う事はそんな事は全然なく、努力さえすれば誰の手にも届く範囲にあるという事を知っておいてほしい。心が折れそうになったら誰でも良いから自分の気持ちを素直に吐き出して! そうしたらすっきりしてまた前に進めるから。留学を目指す前になぜ自分が留学をしたいのか、向こうで何がしたいのか明確な目標をたてて! でないと、TOEFLの点数が伸びずくじけそうになった時に、留学に対する少なからず諦めの気持ちが出てくるから。しかしそんな気持ちはTOEFLに対する逃げであり、留学に対する気持ちでないかもしれない。私自身が実際そうでした。もう一度言います! 本当に留学したいなら、誰でも絶対いける! 頑張ってください。

あきらめなければ絶対に達成できます。

SALCにいるアドバイザーに相談して、どの参考書や問題集を使えばいいのかを教えてください、SALCに置いてあるものを最大限に利用しました。TOEFL-ITP用の問題集はもう生協や書店にほとんど置かれていなかったの、非常に助かりました。英語の勉強法や留学についての相談が気軽にできるアドバイザーがいることやTOEFL、TOEICそしてIELTS対策用の問題集が全セクションごとにレベル別に分けられて置いてある点も僕がSALCを利用し続けた理由の一つです。その結果、1月に基準点をなんとかクリアし、イギリスへの留学を決めることができました。

僕は、自分の家では勉強がはかどらない性格なので、限られた時間の中で結果を出さなければならなかった状況を考えると、SALCで勉強できたことはとても大きかったと思います。僕は、主にTOEFLの勉強をするために利用しましたが、SALCは他の目的でも利用できます。例えば、パソコンも自由に使えるので、レポートを仕上げたりしたいときなど、自習することもできます。英語でのレポートの場合は、お願いすれば、SALCにいるTAに文法や構成をチェックしてもらえます。また、英語が堪能なTAと英語で話したり、英語の映画やマンガ、小説なども自由に鑑賞したりすることもできるので、勉強以外でも利用できます。

留学に興味がある人や英語の力を伸ばしたい人など、ぜひSALCに足を運んでみてください。空いた時間を有効活用できると思います。英語が嫌いで、どうしてもわからないという人でもSALCに行けば英語に対する苦手意識が払しょくできるかもしれません。アドバイザーが親身に相談にのってくれるはずです。

来田 梓

(APS 3 回生)

英語の授業で先生がSALCの存在を教えてくださいましたが、BIIの建物には行ったことがなかったため、最初のうちは行くことを躊躇っていました。

それから何週間かして行ってみると、SALCは他の場所よりも静かな場所で、勉強しやすい環境が整っていたので通い続けました。通う前までは、自分にはどんな勉強が必要なのかわかりませんでしたが、最初に自分の弱点や、目標などを用紙に書いて、先生が自分に合った勉強

方法をアドバイスしてくださったので、どのように勉強すればいいかがわかりました。最初のうちだけでなく、勉強しているときも、先生が勉強方法を頻繁に教えてくださり、勉強や進路についても相談に乗ってくださったので、常に自分のすべき勉強ができました。また、SALCに通っていると英語の授業をとってなくても、いるだけで英語に触れるので、モチベーションを持って勉強することができました。

SALCでは参考書での勉強だけでなく、英語の本を読んだり、映画を見たり、話したり、たくさんの勉強方法があるので、一人で机に向かって勉強するよりも飽きませんでした。また荷物もロッカーに入れているので他の事に気を取られず、集中して勉強することができます。

最初は英語の苦手意識の改善から先生がアドバイスしてくださり、毎日SALCでは自分のレベルに合わせた英語の本を読みました。英語の本に対して苦手意識があり、読んでも理解できなかったの、TOEICやTOEFLのスコアが伸び悩んでいましたが、この勉強を始めてから、文章をだんだん理解できるようになり、スコアも伸び、そのうちに英語の苦手意識も薄れていきました。以前は英語の本を手取ることさえしていましたが、今では英字新聞を読もうという気持ちが持てるようになり、また英文を理解できるようになったら、少しずつ楽しいと思えるようになり、向上心を持てるようになりました。

図書館は他の大学にもありますが、このような英語の勉強を自主的に集中できる場所があるのはAPUだからこそだと思うので、いっぱい活用して、これからも英語力を向上し続けたいと思います。

藤原 健太郎

(APS 3 回生)

私がSALCを知ってからの変化とTOEFLのスコアをどのように伸ばしたかを簡単に紹介したいと思います。

まずSALCに通うようになってからの心境の変化について述べたいと思います。SALCを知ってから英語と真剣に向き合うようになった。これが私におけるSALCを知ってからの最も大きな心境の変化です。そして、そのお陰で交換留学へ行く権利を手にすることができました。私は一回生の秋セメスターに交換留学制度に申請したものの面接の段



階でTOEFLのスコアが低かったために選考を通過することが出来ませんでした。選考からもれた時期からTOEFLのスコアは一向に伸びる気配もなく半年ほどが過ぎ、半ばTOEFLも諦めかけだったのですが友人の紹介でSALCを知り、再び英語の学習を始めようと考えようになりました。そしてSALCで学習を続け、沖本さんの的確な指示と、交換留学に対する高い目標意識を持った人々を毎日SALCで目にするうちに再び本気で英語を頑張ろう、交換留学を目指そうという意識を持つようになりました。ただ単に英語の力を伸ばそうという思いで行き始めたはずであったのに思わぬ収穫を得ることができたと今では本当に感謝しています。

続いてSALCで行った英語学習に関して触れたいと思います。私がSALCで行った英語学習は二点につきます。それは、文法と多読です。まず文法に関してですが、TOEFL学習に関する参考書を自分で持参し、問題を解いては沖本さんに疑問に思った点を聞き、納得するまで問題に取り組むという方法をとりました。このおかげでTOEFLでは文法のセクションに関しては大幅にスコアを伸ばすことができ、文法で点数を稼ぐことができるくらいまで進んでいくことが出来ました。

次に多読に関して述べたいと思います。私はリーディングに関して個人的に苦手意識を持っていました。実際に点数も低く、足を引っ張っていました。そこでSALCに通うようになり沖本さんの勧めで始めたのが多読です。SALCには非常に多数の洋書があり、それを無料で読むことができます。そこでこの利点を活かし背伸びはせずに自分が無理なく読めるものを毎日探して読むという学習を行いました。沖本さんに「30分で読み切ってしまう。」などとはばをにかけていただき、これを繰り返しているうちに読み切る時間も自然と速くなりTOEFLでも時間内で長文を読み切れるまでになりました。このように無駄なく、自分に必要な学習のみを行えるのもSALCの最も大きな魅力の一つです。

交換留学制度を利用して大学時代に留学を経験してみたいという方、ほかにも自分の英語に磨きをかけたいという方、どんな理由を持っている方でもかまいませんので少しでも英語学習を頑張りたいと考えている方に一つ言いたいことがあります。「一度SALCに足を運んでみてください。」自分が考えている以上のものが見つかると思います。SALCはそんな場です。SALCを利用してともに英語の学習を頑張る方が増えることを楽しみにしています。

ベルギー舞子先生インタビュー

今月は英語科のベルギー舞子講師に「夏休みの有効利用法」について質問しました。



今までにどんな外国語をどのようにして学びましたか。

英語、ドイツ語、イタリア語、そしてオランダ語です。英語とドイツ語は日本の学校教育で、その他はほとんど独学です。

英語は始めから得意だったのですか。

いいえ。中学校で初めて英語に触れ、高校時代からラジオ英会話を聴き始めました。大学ではビジネス英語と英語ニュースを聴き続け、入学して2年8ヶ月でTOEFL-IPTが70点伸びました。リスニングのポイントは「聞き流す」のではなく能動的に「聴く」ことです。

大学生時代、夏休みはどうやって勉強しましたか。

基本的に毎日、塾講師や家庭教師などをしていましたので、英語の構造や読み方を教えることで英語の基礎を鍛えなおしました。どんなに忙しくても夜の1時間ラジオで英語を聞くことは続けました。また大学2年生の夏にイギリスへ語学留学、4年生の春シンガポールへ旅行することで英語を使う機会を作りました。

APUの自主学習者にアドバイス。

何かひとつは成し遂げたいものを目標として掲げましょう。(英語で1冊本を読む、映画を20本観る、留学したい国、大学について徹底リサーチする、など。)そして、夏休みの行動計画を立てましょう。大まかなものではなく、できれば週単位で。計画を実行できたかどうか、記録しましょう。学習ダイアリーでもいいですし、カレンダーに書き込む形式でも構いません。不安のある人はSALCアドバイザーに相談してください。秋semesterになって、今より英語力が落ちているなどということのないように、頑張りましょう!

CONGRATULATIONS!! You survived this semester at APU! Finally, it's the summer holiday, and a chance to sleep, play, and not speak any English. Right?

WRONG!!

Studying a language is similar to weight training – if you stop doing it for too long, your muscles get smaller. If you stop speaking English for too long, your English will get worse!

I try to learn a new language every year or two, and here are some fun ways I learn them. You can use them to continue learning English in the holidays.

You don't have to sit at your desk everyday, in front of your computer!

* Talk to friends in English, (even Japanese friends!): It may seem strange, but if you have non-native friends who want to continue improving their English too, talk to each-other in English!

* Listen to English music every day:

When you listen to a CD, or go for a jog with your iPod, and you have to choose between DragonAsh or Eminem, Ripslyme or Green Day, Ayumi or Avril...choose the English songs! Just listening to English every day can help you not forget the language!

(If you have a favourite song, search for the words at www.azlyrics.com and you can learn the meaning and maybe some new words and grammar)

* Sing English songs when you go to karaoke with friends:

It is great reading practice, you can improve your pronunciation and you can make the song slower if it is too fast. You may also learn some new vocabulary and grammar!

* Read an English magazine/newspaper:

Try to find an international magazine or newspaper on a topic you are interested in: football, fashion, music – they sometimes have them at places like Book Off!

Also, go to <http://newsvote.bbc.co.uk/email/news>

And sign up as a 'NEW USER' to get news emails sent to your phone or computer every morning. (Cell-phones which have a dot (.) before the @ cannot get emails sent to them). You don't have to understand everything, but if you just read the news every day, you may see the

same word many times and it may be important!)

* Read manga:

If you have a favourite manga, maybe they made an English version too. Death Note, Nana, One Piece... you know the story, so you can think about the language if you can find these comics in English!

* Watch English movies:

Next time you go to Tsutaya, Mega Media or Boo, rent an ENGLISH movie!

Also, you can try to remember your favourite scene, and 'shadow' the conversation, (repeat the words at the same time as the actor or actress).

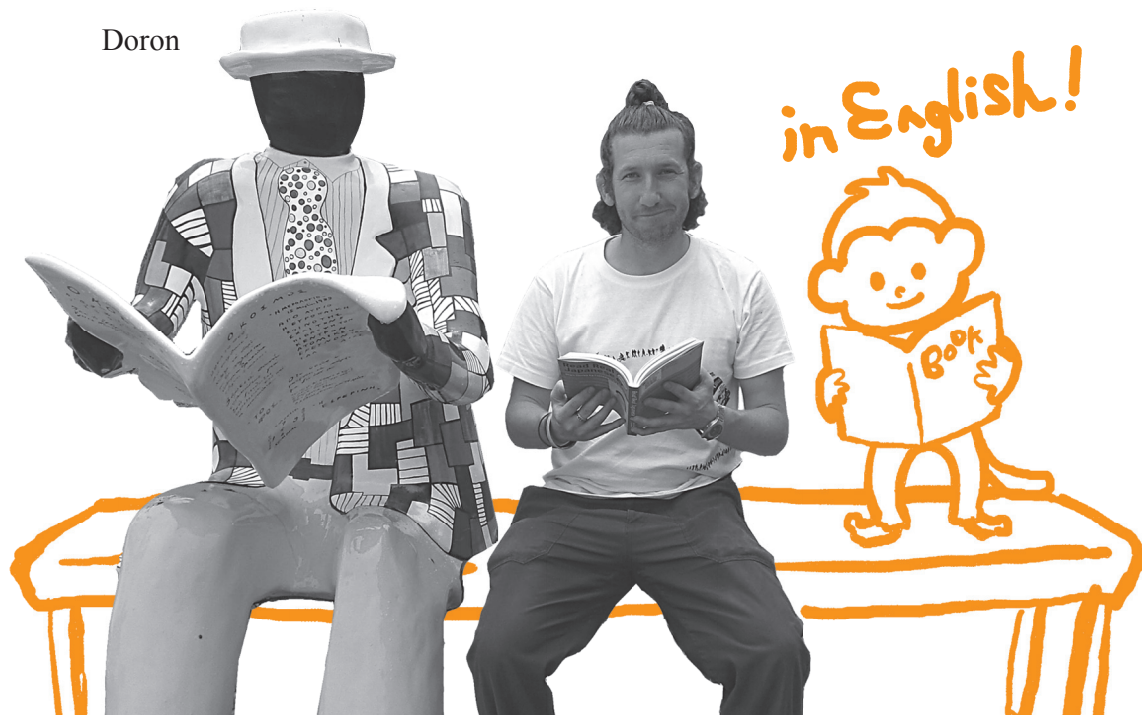
If you have a friend who likes the same movie, you can be your favourite characters!

* Don't stop studying vocab:

You can take your vocab book to the beach, and study words for 15 minutes every day. (If you don't have a small notebook for writing new vocab in...GO AND BUY ONE NOW!) This will make sure you don't forget everything you learned this semester, and you can write down new words you see/hear every day.

Enjoy the holidays, and most importantly, find something which you love doing, (reading, watching movies, listening to music, talking to cute girls/guys)...and do it IN ENGLISH!!

Doron



ADVISER通信

私の初の海外渡航は大学3年生の終わった春休み。スペイン語を学んでいたのですが、どうしてもスペインに行きたくて、お好み焼き屋のバイトと家庭教師を2年ほどしながら資金を貯め、40日間のヨーロッパ7カ国・バックパッカー貧乏旅行に出かけました。「地球の歩き方」を片手に、たどり着いた旅先で安宿を探すという、半ば行き当たりばったりの旅でしたが、英語やスペイン語に片言の現地語を交え、ジェスチャーを使ったり、絵を描いたりしながらのサバイバル体験をするうちに、海外でも暮らしていける自信が芽生えました。その自信が私を後押ししてくれ、後のアメリカ留学が実現できたと思っています。

この2ヶ月間、貴重な体験をたくさん積んでください。小さなきっかけでも大きな変化を生む可能性を秘めています。そして、「なんとしてでも来年の秋に留学したい」と思っている人にとっては、この夏休みが勝負をかける時です。しっかりと学習計画を立て、きちんと行動すれば、きっと大きな変化が現れるはずです。「やれることはすべてやった!」と言えるほど頑張ってみませんか。(by 沖本)

SALC日本語TA募集

- 国際学生の日本語学習をサポートしたい学生
- 日本語だけではなく、日本の文化や習慣について知識(常識)がある人
- 週2回以上できる人
(開室は月火木金の2〜6限・日本語TAは4・6限の予定)

自薦書(TA経験は必ず記入)を作成、メール(件名「SALC TA応募」)に添付して申し込むこと。語学・専門教員の推薦書があるとなお可。8月初め締め切り。その後、面接します。

言語教育センター上級講師
SALCコーディネーター 片山智子

(BII棟1階言語教員控室 内線4669)
(メールアドレス tomco324@apu.ac.jp 件名「SALC TA応募」)

アカデミック・オフィス窓口では、SEA(学生留学アドバイザー)が留学相談に乗っています。SEAは、交換留学やフィールド・スタディ等のプログラム経験者ですので、留学先での学習や生活などの詳細をじっくり聞くことができます。留学相談時間帯は、アカデミック・オフィス前のホワイトボードに掲示しています。

留学に踏み出す第一歩
として、足を運んでみてください!

